



選手権大会入場行進

2018年第100回記念選手権和歌山大会は和歌山工業高校に敗れました。三年生にとっては、最後の夏となりましたが、本当に三年間よく頑張りましたと思いません。敗れましたが、健闘を称えます。今年、盛大に開催された第100回記念大会ですが、もうすでに高校野球200年に向けて動きだしていると言われていま

三年生が引退し、新チームがスタートしました。秋季新人戦、一次予選ともに惜しくも敗退しましたが、この冬を乗り越え来春、来夏に向けて頑張ってください。新チームにおいては、「バットがしっかりと振れるようになってきた」と監督さんも話されています。フルスイングしていくような攻撃的な野球に繋がるのではないのでしょうか。打ち勝つ野球、これも見てみたいものです。さまざま課題をクリアし、夏の勝利を願っています。頑張れ！硬式野球部！



秋の大会 対市立和歌山

# 夢を目標に 実現へ 夏の勝利を願って



## 耐久高校 硬式野球部

### OB会だより

第四十六号

#### 夏の大会試合結果

[7月13日 県営紀三井寺球場]

和歌山工業 8-0 耐久  
松下、山崎、川崎-梅本、工藤



#### 秋の大会(新人戦) 試合結果

[2回戦 8月18日 マツゲン有田球場]

耐久 3-5 和歌山東

#### 秋の大会(1次予選) 試合結果

[2回戦 9月8日 田辺スポーツパーク]

耐久 0-5 市立和歌山



平成30年12月17日  
県立耐久高校  
硬式野球部OB会発行  
<http://www.taikyu-h.ed.jp/baseball/index.html>

野球部試合情報など  
HPアドレス  
[Baseball-club.com/taikyu/](http://Baseball-club.com/taikyu/)

作成者  
嶋田 雄介



ご寄付賜りました

O B 各位

耐久高校硬式野球部OB会  
会長 北部 信之

ご寄付の御礼

前略 先輩の皆様にはお元気でお過ごしのことと拝察いたします。

さて、夏の大会前にご寄付を賜り厚く御礼申し上げます。

皆さんの熱いご声援をいただきましたが、初戦の和歌山工高校に敗れてしまいました。

新チーム結成後、新人戦、秋季近畿大会一次予選においてもいずれも初戦で敗退し結果は残せなかったものの、来春のセンバツ出場が濃厚な市和歌山との対戦では、終盤の7回まで0-2といった接戦の試合ペースでありました。

選手たちは宮下監督の下、猛練習に励み、先輩のご厚志にも報いるべく一生懸命頑張っていますので、今後ともご支援、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

大変遅くなりましたが御礼のご挨拶とさせていただきます。

OB会としましては現在、夏の大会時における観戦チケット、用具費の補助、選手の体づくりのための食事(お米など)、招待試合の運営費などで寄付金等を使わせて頂いており、今後、バッティングマシンなどへ寄付金等を使わせて頂くことも考えております。また今年度は、新たに応援横断幕作製とバックネット裏放送設備の整備に使わせていただきました。

#### ◆事務局よりお知らせ

1, 二年に一回開催していますOB会総会は、平成31年度は開催しません。翌年に開催予定です。

2, 実家から独立してお住まいの方は、その住所等を事務局までお知らせ下さい。

※平成30年度の事業報告・収支決算書と平成31年度事業計画(案)・収支予算(案)等を掲載しております。ご意見等ございましたら事務局までご連絡下さい。

3, 昨年度行われました、耐久高校硬式野球部OB会ゴルフコンペは今年も開催予定です。日程、場所等は未定です。後日ご連絡させていただきます。奮ってご参加ください。

## 2018年を終えるにあたり、監督、部長、副部長、主将にコメントをいただきました。

【監督 宮下 隼一】

いつも野球部の活動を暖かく見守って頂き、有り難うございます。シーズンを通して結果が出せず悔しい思いをした分、来年の夏には結果を出したいと思っております。その為にはチームのウィークポイントをストロングポイントに変える事。また打撃にこだわりを持たせ、スケールアップした姿を必ず実現したいと考えています。シーズンオフには、野球を通じ努力する事、小さな事にも全力を尽くせる選手の育成に努めていきます。

今後とも宜しくお願い申し上げます。

**【部長 岡本 剛典】**

日頃より物心両面におきまして多大なるご支援いただきまして、誠に有り難うございます。

引退した3年生は進路実現に向け、勉学に注力しております。無事に就職先から内定をいただいた者もいれば、年明けのセンター試験に向けて机に向かう毎日を過ごしている者もいます。学校再生改革の下、文武両道を体現する生徒であってほしいと願うばかりです。

長い冬となりますが、仲間で励まし合いながらチーム力・人間力を高めることで、101回目の夏の空に大きな花火が咲くことを期待しています。

**【副部長 谷 麻衣子】**

平素より大変お世話になり、深く感謝申し上げます。

あつという間に時が過ぎ、野球においても勉学においても忍耐が必要となる季節がやってまいりました。「冬の寒きを経ざれば 春の暖かきを知らず」という言葉がありますが、これまでの経験をどう消化し、この冬をどのように過ごすかで、その先に待つものは大きく変わると思います。今一度自身を見つめ直し、選手としても人としても成長してくれることを楽しみにしています。今後とも暖かいご指導をお願い申し上げます。

**【新チーム主将 田中 優斗】**

新チームは、公式戦の失敗を踏まえて、旧チームと同様に、打ち勝つチームを目指して練習に取り組んできました。皆が日々のスイングに全力で食らいついてバットを振ってきました。今年の夏の100回大会は先輩達に迷惑を掛けてしまっているの、来年の夏の大会は、日頃応援して下さる皆さんに良いところを見せられるように、また自分達も悔いなく最高の思い出をつくれるように、この冬のトレーニングを耐え抜きたいと思います。

**1.平成30年度事業報告**

年月日	主 要 概 要	
H30 1 1	1	平成30年度OB会総会 49名出席 (於 横楠)
" 1 16		保護者会出席(会長・会計)
" 1 21		マスターズ'甲子園和歌山支部会議(於 市立和歌山高)
" 2 15		役員会(四役会) 理事等の委嘱について
" 2 28		卒業生へ記念品贈呈
" 3 3		役員会(四役会・常任理事会)
" 4 21		春季近畿大会予選 2回戦 対日高中津 (於 上富田スポーツセンター)
" 4 26		保護者会出席(会長・副会長)
" 5 12		OB会親睦ゴルフ大会 (於 ラ・グレースゴルフ倶楽部)
" 5 19		マスターズ'甲子園和歌山予選 開会式(於 上富田スポーツセンター)
" 5 20		マスターズ'甲子園和歌山予選 予選リーグ 対桐蔭(於 上富田スポーツセンター)
" 5 26		マスターズ'甲子園和歌山予選 予選リーグ 対那賀(於 上富田スポーツセンター)
" 6 8		役員会(四役会・常任理事会)寄付依頼について
" 6 15		寄付金依頼郵送作業・「OB会だより」第45号発行 (於 耐久高)
" 6 29		夏の大会選手壮行会 (於 鮎茶屋)
" 7 1		夏の大会選手激励 (於 耐久高グラウンド)
" 7 8		マスターズ'甲子園和歌山予選準決勝 対田辺(於 紀三井寺球場)
" 7 13		夏の大会応援 1回戦 対和歌山工高 (於 紀三井寺球場)
" 8 3		役員会(常任理事会)野球部強化・寄付金報告について
" 8 16		保護者会出席(会長)
" 8 18		新人大会 1回戦 対和歌山東高 (於 マツゲン球場)
" 9 8		秋季近畿大会1次予選 2回戦 対市立和歌山高 (於 上富田スポーツセンター)
" 11 30		役員会(四役会・常任理事会)総会について
" 12 17		平成30年度事業・決算報告他郵送作業・「OB会だより」第46号発行 (於 耐久高)

**2.平成30年度収支決算書**

収入の部				
科目	予算額	決算額	増 減	備 考
繰越金	814,793	814,793	0	前年度繰越金
寄付金	1,600,000	1,560,000	▲40,000	会員 165名より
諸収入	35,207	85,913	50,706	総会残金、利息等
積立金繰入	0	0	0	
合 計	2,450,000	2,460,706	10,706	
支出の部				
科目	予算額	決算額	増 減	備 考
部活動援助費	1,000,000	716,661	▲283,339	用具費補助他
部活動振興費	200,000	235,604	35,604	卒業記念品、激励費他
運営費	350,000	340,289	▲9,711	通信費、会議費他
活動費	450,000	307,007	▲142,993	事業費、慶弔費
予備費	250,000	0	▲250,000	
部活動援助積立金	200,000	200,000	0	備品等購入積立金
合 計	2,450,000	1,799,561	▲650,439	

(収入合計) (支出合計) (繰越額)  
2,460,706 - 1,799,561 = 661,145

※定期預金残高 1,600,564 円(部活動援助積立金)

**3.平成30年度会計監査報告**

上記の収支決算を監査したところ事実と相違なく、かつ正当であることを認めます。

平成30年12月3日

監 事 弓場 守



" 田代 利彦



**4.平成31年度事業計画(案)**

本会規約第2条に基づき次の活動を行う。

- (1) 部活動の強化と振興を図るため、より積極的に支援活動を実施する。
- (2) 本会の活性化と会員相互の親睦と交流を図る。
- (3) 本会および部活動の情報発信に努める。

**5.平成31年度収支予算書(案)**

収入の部				
科目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	備 考
繰越金	661,145	814,793	▲153,648	前年度繰越金
寄付金	1,600,000	1,600,000	0	会員他(170名以上を見込む)
諸収入	8,855	35,207	▲26,352	総会残金、利息他
積立金繰入	0	0		部活動援助積立金繰入
合 計	2,270,000	2,450,000	▲180,000	
支出の部				
科目	本年度予算額	前年度予算額	比 較	備 考
部活動援助費	1,000,000	1,000,000	0	用具費補助等
部活動振興費	200,000	200,000	0	卒業記念品、渉外費、激励費他
運営費	350,000	350,000	0	通信費、会議費、事務費他
活動費	350,000	450,000	▲100,000	事業費、慶弔費、交際費
予備費	170,000	250,000	▲80,000	
部活動援助積立金	200,000	200,000	0	備品等購入積立金
合 計	2,270,000	2,450,000	▲180,000	